

喪主挨拶（子）急逝した様子を述べる場合

本日はお忙しい中、また休日にもかかわりませず

かくも多数の方々にご会葬賜り誠にありがとうございました。

また会社の皆様方や学生時代の先輩方、ご友人の方々からは

心のこもったお別れの挨拶を賜り故人もさぞかし喜んでいと存じます。

生前中のご厚誼（こうぎ）に、厚く御礼（おんれい）申し上げます。

父は勤勉実直な人で、少しの時間もじっとしておれない性格でございま

した。朝は5時には起きて調べ物をし、夜はいつも12時過ぎまで机に向

かっておりました。そんな無理な生活の積み重ねが祟ったのか、一昨日

脳梗塞で突然意識不明となり、私たちが病院に駆けつけた時には既に意

識がなく、そのまま帰らぬ人となりました。まだ61歳の元気だった父が、

よもや亡くなろうとは全く思っていませんでした。今はただ、一生懸命

に頑張っていかねばと思うばかりでございませす。

まだ若輩でありますので、これまでも増してご指導ご鞭撻（べんたつ）

を賜ります様せつにお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

葬儀挨拶.com

フェイスセレモニーでは、葬儀挨拶の例文をご紹介したサイトを運営しています。

葬儀挨拶.com <http://sougi-aisatsu.com/>

